

■ PSM 8 SPECIFICATIONS/主な規格

- 1) FREQUENCY RESPONSE/周波数特性……………20Hz~20KHz(+0.5, -3dB)
- 2) TOTAL HARMONIC DISTORTION/全高調波歪……………LESS THAN 0.3%以下
(+10dBv, GAIN MAX)
- 3) EQUIVALENT INPUT NOISE/入力換算ノイズ……………-124dBv(IHF)
- 4) MAXIMUM OUTPUT LEVEL/最大出力レベル……………+17dBv(T.H.D.1%600Ω)
- 5) INPUT CHANNEL EQUALIZATION/イコライザー特性……TREBLE 10KHz ±15dB±2dB
BASS 100Hz ±15dB±2dB
- 6) OUTPUT INDICATORS/レベルインジケータ……………0dB = +4dBv ±1dB
- 7) CHANNEL PEAK INDICATOR/チャンネルピークインジケータ +15dBv ±1dB
(CHANNEL SEND LEVEL)
- 8) MAXIMUM VOLTAGE GAIN/最大電圧利得(1KHz) CH IN ⇨MASTER OUT…72dB±2dB
CH IN ⇨LINE OUT …52dB±2dB
CH IN ⇨EFFECT OUT …52dB±2dB
CH RETURN⇨MASTER OUT…29dB±2dB
AUX IN ⇨MASTER OUT…30dB±2dB
- 9) MAXIMUM INPUT LEVEL/最大入力レベル……………+18dBv ±1dB (TRIM MIN)
-22dBv ±1dB (TRIM MAX)
- 10) WEIGHT/重量……………2.7Kg
- 11) DIMENSIONS/寸法(W×H×D)……………370×185×73mm
- 12) POWER REQUIREMENT/消費電力……………AC100V(50/60Hz)14W

■ 入出力端子仕様

	インピーダンス	定格レベル	使用コネクタ
MIC INPUT	47KΩ	-60dBv	ホーンジャック
CH RETURN	10KΩ	-20dBv	ホーンジャック
AUX IN	47KΩ	-20dBv	ピンジャック
EFFECTS RETURN	47KΩ	-20dBv	ホーンジャック
CH SEND	10KΩ	-20dBv	ホーンジャック
MASTER OUT	10KΩ	+4dBv	ホーンジャック
EFFECTS SEND	10KΩ	+4dBv	ホーンジャック
LINE OUT	10KΩ	+4dBv	ピンジャック
PHONES	8Ω	0.25W×2	ホーンジャック

* 規格および外觀は、改良等の理由で予告なしに変更することがあります。

■ あいさつ

このたびは、マクソン8チャンネルミキサーPSM8をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。ごさいます。

PSM8はコンパクトミキサーでありながら多くのファンクションを備え、その性能の高さは上級機種をも起えるもので、ステージに、MTRに、さらにはPAにと多目的仕様に設計された8インプット2アウトプットのミキサーです。

マクソンは新しい時代の要求と皆様のご意見を反映した製品を常にお届けできるように心掛けております。PSM8の性能をフルに活用し未永くご愛用していただくためにも、ご使用前には必ずこの説明書をお読みください。

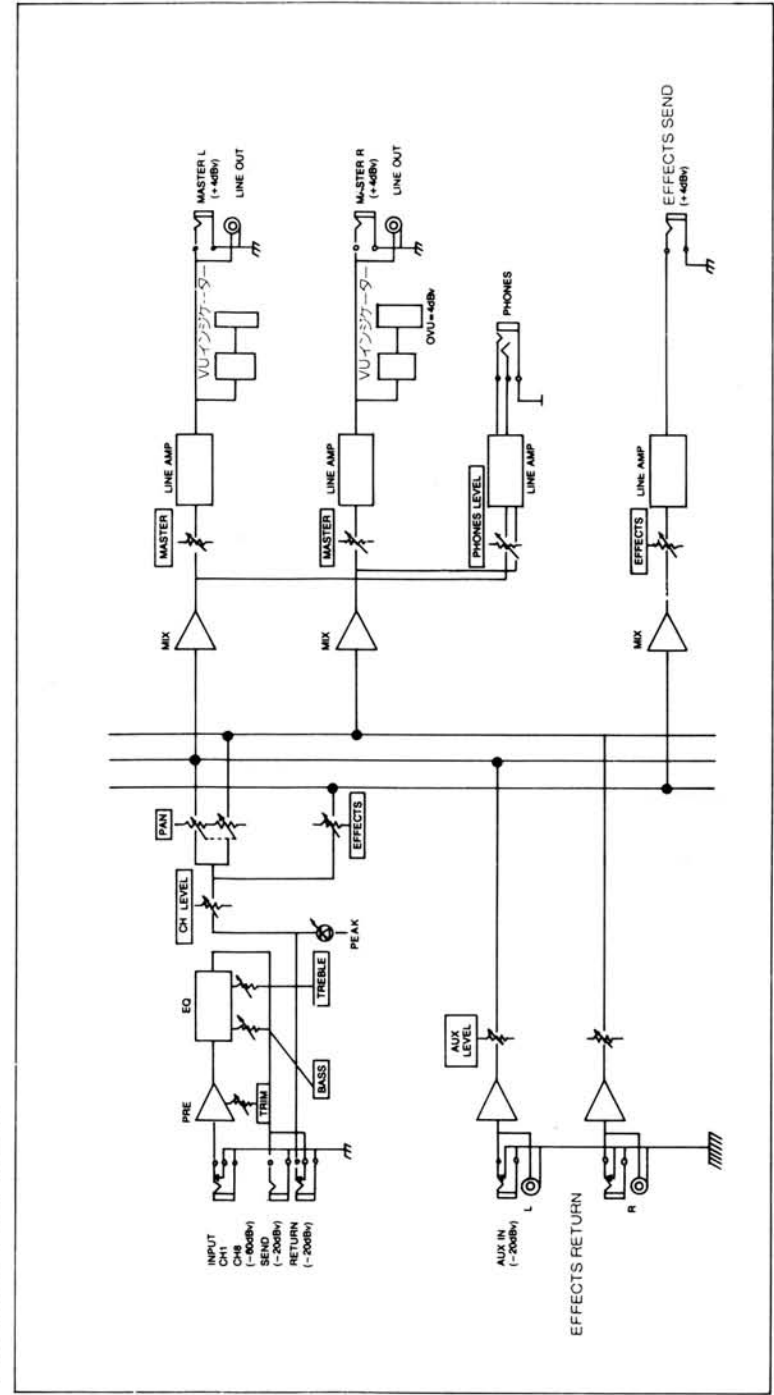
■ 主な機能/特長

- 8インプット2アウトプットの多目的ミキサーです。
- 各チャンネルにEFFECTS送り機能があります。効果音響機器使用に便利です。
- 各チャンネルにSEND-RETURN端子がありますので、チャンネル毎にグラフィックイコライザーやエフェクター等が接続できます。
- 各チャンネル共にTRIMが40dB連続可変できますので、どのような入力にも対応できます。
- PEAKのインジケータが各インプットモジュールについており、レベルの調整が容易にできます。
- 使用中確認しやすい、7灯式VUバーインジケータを装備しています。
- ツマミの色を機能別にしているので操作が簡単にできます。

■ 使用上の注意

- このセットはAC100V専用です。もしAC100V以外の電源電圧でご使用になられる場合は電圧調整器でAC100Vに合わせてください。又、海外でご使用になられる場合は、当社サービス機関にご相談下さい。
- 電源コードを電源コンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いて下さい。電源コードを引っ張って抜くなどの無理な使いかたをすると断線などの故障の原因になります。
- ケースのカバーを取りはずして内部に手を触れないでください。
- 電源コードは大切に扱ってください。ビニールの被覆が切れたりこすれたりして芯線が露出している電源コードをそのまま使用すると感電や火災の原因になります。
- 本機内部に水などの液体や可燃物、ピンやクリップなどの金属類を入れないように注意してください。感電や故障の原因になります。
- 本機を設置する場所は、0°C~40°Cの場所で、極端に高温、低温、温度差の激しい場所でのご使用は避けてください。
- ホコリや湿気の少ない通風の良い場所、又、電源電圧の変動が少ない場所でご使用ください。

■ ブロックダイヤグラム



〈背面パネル〉

⑮ INPUT (インプット)

CH1~CH8の入力ジャックです。マイクロホン等外部からのソースが-60dBv~-20dBvの規定入力信号を接続してください。

⑯ EFFECTS SEND (エフェクツ・センド)

各チャンネルの“CH LEVEL”の前の信号をとり出します。エコー等、効果音機器へ信号を送ります。

⑰ EFFECTS RETURN (エフェクツ・リターン)

各チャンネルの“CH LEVEL”に信号を送ります。エコー等、効果音機器からの信号を入力させます。

⑱ EFFECTS SEND (エフェクツ・センド)

“EFFECTS”信号の出力ジャックです。エコー等、効果音機器へ信号を送ります。

⑲ EFFECTS RETURN (エフェクツ・リターン)

“EFFECTS”信号の入力ジャックです。エコー等、効果音機器からの信号を入力させます。

⑳ MASTER OUT (マスター・アウト)

MASTER信号の出力です。VUメーターがOVU時に+4dBvの出力が得られます。

㉑ LINE OUT (ライン・アウト)

マスターアウトと同一の信号が得られます。ピンジャックになっています。

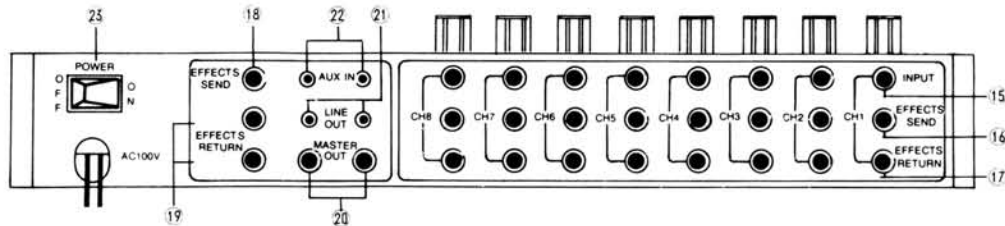
㉒ AUX IN (アックス・イン)

エコー等、効果音機器を接続します。

㉓ POWER SW (パワースイッチ)

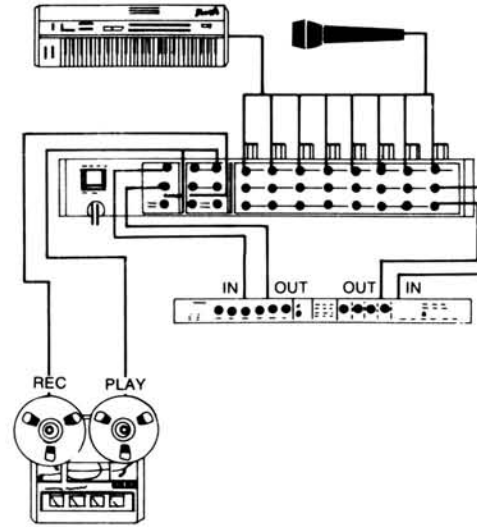
電源スイッチです。“ON”で電源が入りPOWER LEDが点灯します。“OFF”で電源が切れます。

※電源投入時、又OFF時にはマスターボリュームをMinに絞って下さい。ボリュームが上がったままスイッチを操作しますとスピーカーを傷める恐れがあります。

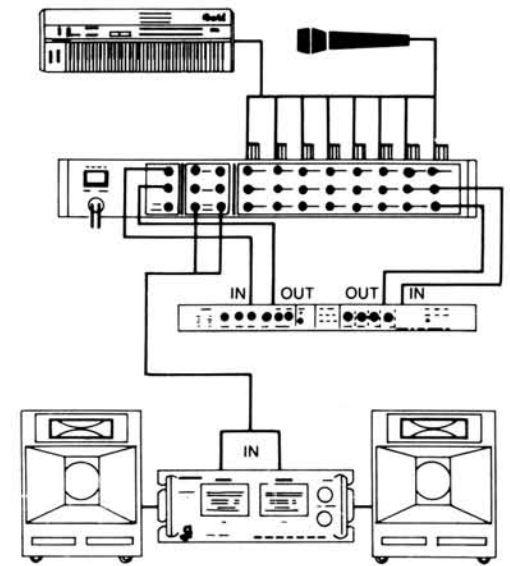


■ 接続例

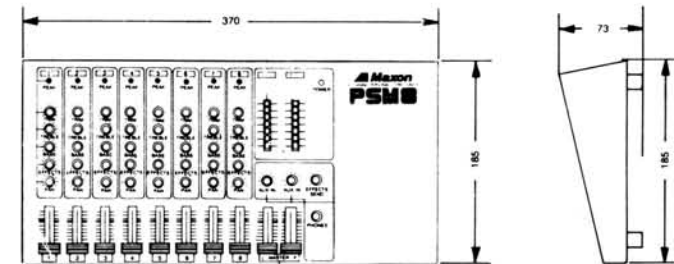
(MTRのセッティング)



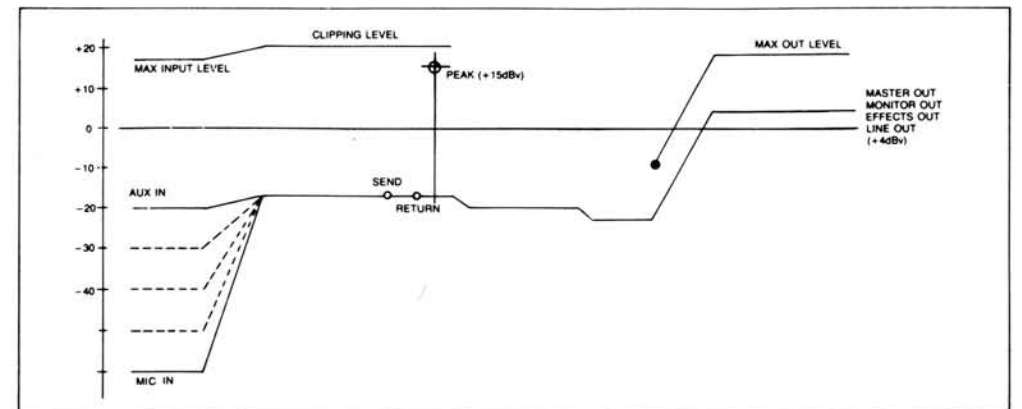
(PAのセッティング)



■ 寸法図



■ レベルダイアグラム



■ 各部名称と使い方

〈前面パネル〉

① PEAK (RED) (ピークインジケータ)

各チャンネルのレベルボリューム(フェーダー)に入る信号の大きさが+15dBv以上になると点灯します。TRIMを状況に合わせてコントロールします。

② TRIM (トリム)

各チャンネルの入力レベルに合わせるボリュームです。規定入力レベルを-60dBv~-20dBvまで連続的に40dB可変します。最大入力レベルは+18dBvです。入力レベルに合わせて適正な位置にセットしてください。

③ TREBLE (トレブル)

高域の音質をコントロールします。10KHzにて±15dB可変できます。0のポジションでフラットになります。

④ BASS (バス)

低域の音質をコントロールします。100Hzにて±15dB可変できます。0のポジションでフラットになります。

⑤ EFFECTS (エフェクツ)

ポスト・フェーダー信号をとりだしミキシングバランスをとるボリュームです。CH LEVEL(フェーダー)の位置に影響しますから、CH LEVELが“0”の時は出力がなくなります。効果音機器等に接続します。

⑥ PAN (パンポット)

各チャンネルごとの入力信号をパンポットによって音像の定位を左右任意に設定できます。

⑦ CH LEVEL (チャンネルレベル)

各チャンネルの信号を⑧のマスターへバランスをとりながらミキシングするチャンネルレベルボリューム(フェーダー)です。

⑧ MASTER LEVEL (マスターレベル)

各チャンネル信号をミキシングした後、総合送りレベルを調整します。信号は背面/パネルの“MASTER OUT”より送り出されます。

⑨ MASTER LEVEL-EFFECTS (エフェクツ・マスターレベル)

各チャンネルの“EFFECTS”の信号をミキシングした後“EFFECTS”の総合送りレベルを調整します。信号は背面/パネルのEFFECTS SENDより送り出されます。

⑩ AUX LEVEL (アックスレベル)

背面/パネルのAUX IN又はEFFECTS RETURNのレベル調整をします。この信号は任意のマスターにミキシングできます。

⑪ PHONES LEVEL (ホーンズレベル)

12のPHONESの出力レベルを調整します。

⑫ PHONES JACK (ホーンズジャック)

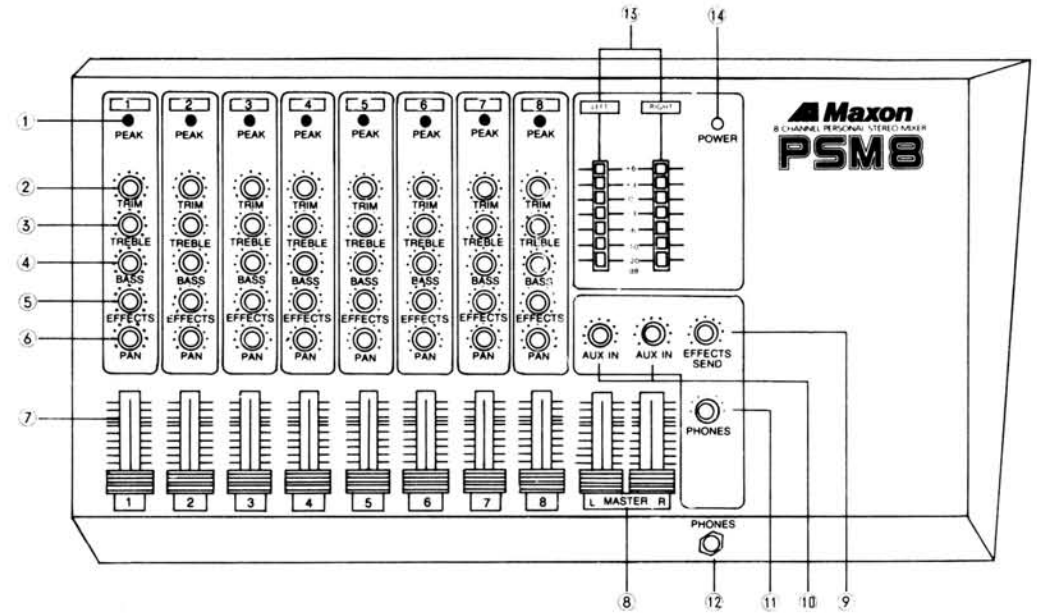
ヘッドホーンを接続するジャックです。

⑬ OUTPUT LEVEL INDICATER (VUメーター)

各マスターアウトレベル(LEFT, RIGHT)をVUで表示します。

⑭ POWER INDICATOR (パワーインジケータ)

背面にある電源スイッチをONしますと点灯します。



■ イコライザー特性

